

本体内容：エアーベッド本体・キャリーバッグ・修繕パッチ・取扱説明書

モデル	64761J	耐荷重	Twin：136kg
-----	--------	-----	------------

このたびは INTEX 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本商品を正しくご使用いただくため、**事前にこの取扱説明書を必ずお読みください。**お読みいただいた後は、**この取扱説明書を大切に保管してください。**

安全上の注意 ※必ずお守りください。

⚠ 警告 この表示欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。

⚠ 注意 この表示欄は損害を負う可能性または物理的損害のみが想定される内容です。

⚠ 警告

- ⊙ 本品は室内向けに作られたエアーベッドです。本来の目的用途以外には、絶対に使用しないでください。
- ⊙ 身体にお怪我、障害のある方、乳幼児をご利用をお控えください。
- ⊙ 本品は屋内向けに作られたエアーベッドです。本来の目的以外には絶対に使用しないでください。
- ⊙ エアーベッドに空気を入れる際、可燃性製品（噴霧式殺虫剤、パンク修理スプレー）は絶対に使用しないでください。ご利用の環境により燃焼・爆発の恐れがあります。
- ⊙ 火気や暖房器具の近く、または炎天下の場所での使用や放置をしないでください。本体が変形または溶けて危険です。
- ⊙ エアーベッドの端に寝たり、一点（角など）や端へ極端に荷重をかけないでください。ベッドの端部分は構造上中央部より不安定となります。
- ⊙ 過度な荷重によりベッドが反転する恐れがあり、思わぬ事故につながる可能性があります。
- ⊙ エアーベッドの上に立ち上がったり、飛び跳ねたり、トランポリンや安全器具として使用しないでください。

⚠ 注意

- ⊙ 空気を抜く際には、エアーが勢いよく吹き出す場合があります。
- ⊙ ベッドにお休みの際は突起物や鋭利な物が触れないようにしてください。本商品の本体素材は塩化ビニールで出来ているため、衣服のボタン、チャック、指輪などのアクセサリー等が接触することで傷ついたり破損する恐れがあります。
- ⊙ 空気の入れ過ぎは破損の原因となります。過剰に空気を入れないようにしてください。またエアーコンプレッサーのような高圧ポンプは絶対に使用しないでください。
- ⊙ エアーベッドはペットなどの動物がいる場所で使用しないでください。ペットの爪などでエアーベッドが破損したり、思わぬ事故となる可能性があります。

製品各部の名称



① エアーベッド本体（緑色の部分が上面）
② 吸排出バルブ



③ 内蔵式フットポンプ

●吸排出バルブ部 拡大図



④ 排気口
⑤ バルブハウジング
⑥ バルブキャップ

内蔵フットポンプを使用した空気の入れ方

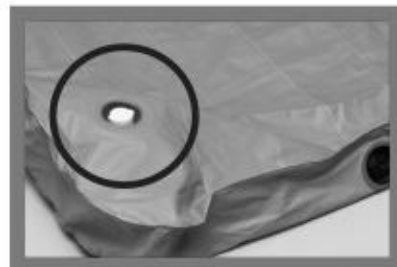
本エアベッドの原材料は塩化ビニールとなります。空気の注入時及びご使用の際は必ず設置面に穴あきの原因となる石や砂利、金属、ガラス、木の破片等が無いことを確認してから作業を行ってください。また設置したベッドに障害物が触れるような場所でのご利用はお控えください。



①エアベッドを裏返します。



②吸排出バルブがしっかりと閉まっていることを確認します。



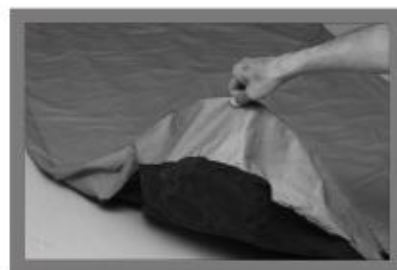
③内蔵フットポンプの位置を確認します。



④白いキャップを回して外します。



⑤内側のキャップを引き上げて外します。



⑥フットポンプの下、設置面に異物等が無いことを改めて確認します。



⑦フットポンプは上の図のように内蔵されていますので、ポンプに対して垂直に片足をのせます。



⑧足を垂直に踏み込んだ後、元の高さへ足を戻すことで空気が注入されます。お好みの硬さまで同じ動作を繰り返します。



⑨注入後、④⑤で外したキャップを⑤→④の順に取付け、ベッドを裏返して使用します。

[POINT]

- ・内蔵ポンプが伸縮することで空気が注入されますので、足をしっかりと上げ下げして注入ください。
- ・空気の入れ過ぎは破損の原因となります。入れ過ぎにご注意ください。
- ・ご利用状況によりポンプの踏み込み回数は大幅に前後します。

●エアポンプ等を使用した場合



吸排出バルブは2重式です。空気を入れる際はバルブベースは閉めたまま、バルブバルブのみ外した状態で電動ポンプ等を接続してください。

●空気の抜き方



空気を抜く際はバルブハウジングを開き、エアベッド本体内の空気をゆっくりと押し出します。収納の際はゆるめに折り畳んでください。

発売元

株式会社 **オンタ**
 〒110-0012 東京都台東区竜泉2-18-5
 TEL.03(3871)8131
 月～金曜日（祝祭日を除く）
 10:00～12:00 13:00～17:00

INTEX®
 9/F Dah Sing Financial Ctr.,
 108 Gloucester Road,
 Wanchai, Hong Kong

工場出荷時に全数検品を行っておりますが、お気づきの点や使用方法にご不明な点がございましたら下記①～③のお買い上げ情報をお控えの上、弊社窓口までご連絡くださいますようお願い申し上げます。
 ①ご購入日 ②ご購入店名 ③モデルノ: 64761J

[POINT]

- ・エアベッドは外気温との温度差により本体が伸縮する可能性があります。
- ・空気漏れ発生時には付属の修繕パッチをご利用ください。
- ・製品の使用方法につきましてご不明な点がございましたら発売元までご連絡をお願いいたします。

ダウニーセットベッド

取扱説明書

(日本国内版)

本体内容：エアベッド本体×2・エアピロー×2・ポンプ・キャリーバッグ・修繕パッチ・取扱説明書

モデル 64111 耐荷重 コット：136kg

このたびはINTEX製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本商品を正しくご使用いただくため、事前にこの取扱説明書を必ずお読みください。お読みいただいた後は、この取扱説明書を大切に保管してください。

安全上の注意 ※必ずお守りください。

警告 この表示欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容です。

注意 この表示欄は損害を負う可能性または物理的損害のみが想定される内容です。

警告

- ⊙ 本品は屋内向けに作られたエアベッドです。本来の目的以外には絶対に使用しないでください。
- ⊙ 身体にお怪我、障害のある方、乳幼児のご利用をお控えください。
- ⊙ エアベッド、ピローに空気を入れる際、可燃性製品（噴霧式殺虫剤、バンク修理スプレー）は絶対に使用しないでください。ご利用の環境により燃焼・爆発の恐れがあります。
- ⊙ 火気や暖房器具の近く、または炎天下の場所での使用や放置をしないでください。本体が変形または溶けて危険です。
- ⊙ ベッドの構造上、端部分は中央部より不安定となります。エアベッドの一部分へ極端な荷重をかけないでください。過度な荷重によりベッドが反転する恐れがあり、思わぬ事故につながる可能性があります。
- ⊙ エアベッドの上に立ち上がったり、飛び跳ねたり、トランポリンや安全器具として使用しないでください。

注意

- ⊙ 空気を抜く際には、エアが勢いよく吹き出す場合があります。
- ⊙ 本エアベッド、ピローの本体素材は塩化ビニール製です。ご使用の際は突起物や鋭利な物が触れないようにしてください。引きずったり、衣服のボタン、チャック、指輪などのアクセサリー等が接触したりすることで傷つき、空気漏れが発生する恐れがあります。
- ⊙ 空気の入れ過ぎは破損の原因となります。過剰に空気を入れないようにしてください。またエアコンプレッサーのような高圧ポンプは絶対に使用しないでください。
- ⊙ エアベッドはペットなどの動物がいる場所で使用しないでください。ペットの爪などでエアベッドが破損や思わぬ事故となる可能性があります。
- ⊙ エアベッド本体が変質する可能性があるため、電気毛布・電気あんか・湯たんぼ等の暖房器具は併用しないでください。

製品各部の名称



- ① エアベッド本体 (2点)
- ② エアピロー (2点)
- ③ 吸排出口



- ④ ポンプ
- ⑤ ポンプノズル

●ジョイント部分

ジョイントA(太い) ジョイントB(細い)



●エアーマットの空気注入方法

エアーマット、ピローの原材料は塩化ビニールとなります。空気の注入時及びご使用の際は必ず設置面に穴開きの原因となる石や砂利、金属、ガラス、木の破片等が無いことをご確認ください。また、マット本体に障害物が触れるような場所での設置はお控えください。



①ポンプ本体にポンプノズルを装着します。



②吸排出口は2重式です。大きい蓋をしっかりと閉め、小さい蓋のみ外した状態にします。



③ポンプノズル先端を吸排出口へ深く差し込みます。(ジョイントは使用しません)



④ポンプのハンドルを上下させることで空気が注入されます。



⑤空気がいっぱいになったらポンプノズルの根元を持って引き抜きます。



⑥小さい蓋をしっかりと閉め、大きい蓋にも緩みがないことを確認し、使用します。

●エアークッションの空気注入方法



①ポンプノズルの先にジョイント A をしっかりと装着します。



②注入口内部の逆流防止弁を押し出すようにジョイント先端を差し込み、空気を注入します。



③ジョイントを外すと直ちに空気が抜け始めるため、素早く蓋を閉めて使用します。

●エアーマットの空気の抜き方



吸排出口の大きい蓋を開き、エアーマット本体内の空気をゆっくりと押し出します。収納の際はゆるめに折り畳んでください。

●エアークッションの空気の抜き方



注入口の蓋を開き、側面を指で挟んだ状態のままピロー本体内の空気をゆっくりと押し出します。

発売元

株式会社 **オンタ**
 〒110-0012 東京都台東区亀沢2-18-5
 TEL.03(3871)8131
 月～金曜日 (祝祭日を除く)
 10:00～12:00 13:00～17:00

INTEX
 9/F Dah Sing Financial Ctr.,
 108 Gloucester Road,
 Wanchai, HongKong

工場出荷時に全数検品を行っておりますが、お気づきの点や使用方法にご不明な点がございましたら下記①～③のお買い上げ情報をお控えの上、弊社窓口までご連絡くださいますようお願い申し上げます。
 ①ご購入日 ②ご購入店名 ③モデル: 64111

【POINT】

- 空気の入れ過ぎは破損の原因となります。入れ過ぎにご注意ください。
- エアーマット、ピローは外気温との温度差により本体が伸縮する可能性があります。
- 空気漏れ発生時には付属の修繕パッチをご利用ください。
- 製品の使用方法につきましてご不明な点がございましたら発売元までご連絡をお願いいたします。